

氷見市長  
本川 祐治郎 様



# 要 望 書

平成27年 4月14日



下十二町自治会長 崎 山



## 平成27年度下十二町地区要望事項

### 要望事項

1. 市道清水2号線（県道より防火水槽まで）の拡幅工事について。  
理由 現状は市道の舗装部分幅員が3.5mと狭く、緊急時を考えると非常に不安である。また、軽自動車同士のすり替えができない。市道沿いの排水溝（現状は内径40cmの明渠）をボックス型の大型側溝にして、幅員を確保してほしい。
2. 市道矢崎津野線の交差点（XXXXXXXXXX 浩宅前）の拡幅について。  
理由 現状は市道の交差点がクランク状態になっているため、車の後輪が脱輪し、法面が破損して、危険である。排水溝に強固な蓋をして、2mほど拡幅してほしい。
3. 市道津野線横断暗渠の不等沈下について  
理由 水路とヒューム管のつなぎ目が不等沈下で段差ができて、大雨があれば側溝があふれ、市道や水田の法面が浸食崩壊しているので対策をお願いしたい。
4. 十三谷農業研修館の整備改善について  
理由 高齢者や身体障害者などにとって、和式大便器は非常に使いづらく、高齢化社会への対応のため、現在ある2箇所の大便器の1箇所を洋式便器に変更してほしい。
5. 市道津野荒館1号線道路法面（上庄 理之宅斜め横）の補修について。  
理由 道路法面の一部が陥没し、このまま放置すれば被害拡大するので、早急に補修をしてほしい。

6. 市道津野線の整備（杉田 裕一宅後横）について

理由 市道が不等沈下により傾斜した。大きい所では10センチ程度の傾斜があり、大雨があるたびに道路が水浸しとなり、通行に支障があるので早急な対策をお願いしたい。

7. 市道清水2号線横断暗渠の不等沈下について

理由 道路横断の大型ヒューム管が沈下しており、中に土砂が堆積し、流量が半減しているため、梅雨時期には、洪水となり水田へ逆流したり、道路法面の浸食が心配されるので、道路横断の明渠の水路にしてほしい。

8. ██████████ 船場一夫宅の指定急傾斜地の対策について

理由 26年度に調査も頂いたところですが、事業実施に至らず、裏山の急傾斜地の崖崩れが危惧されるので、早急な対策と事業実施をお願いしたい。

9. 市道朝日山線の保全整備について

理由 道路に大きな轍が数か所あるとともに、道路沿いの立木が道路にせり出たりして、通行に支障があるので整備してほしい。

10. 小ガ谷内池の堤体及び取り付け道路の崩壊対策について

理由 平成24年の7月20日の豪雨で、洪水吐からの余水が堤体下部や取り付け道路を直撃して崩壊し、年々崩壊が拡大している。このまま放置すれば被害がさらに拡大すると考えられるので早急な対策をお願いしたい。

11. 湖光地区の氷見市環境浄化センター横の農道整備補修について

理由 以前から環境浄化センターの重みで農道が不等沈下し、道路が傾斜した。大きい所では20センチ以上の傾斜があり、大雨があるたびに道路が水浸しとなり、通行に支障があるので早急な対策をお願いしたい。

④



③



3

⑤





⑧



⑩



⑨



⑪



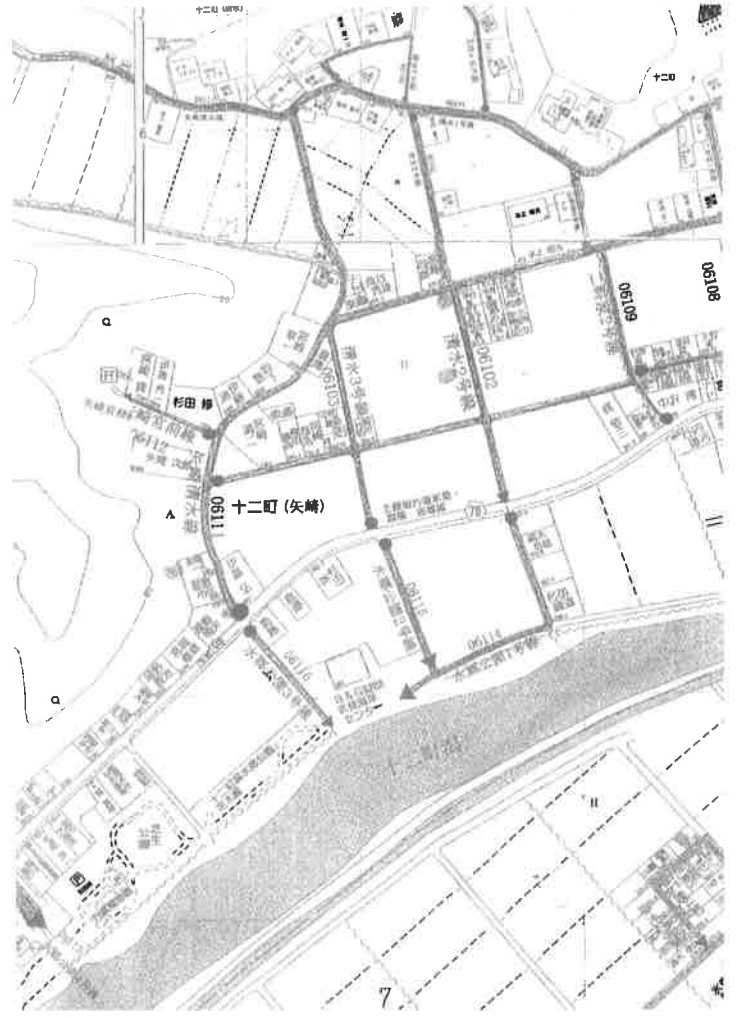
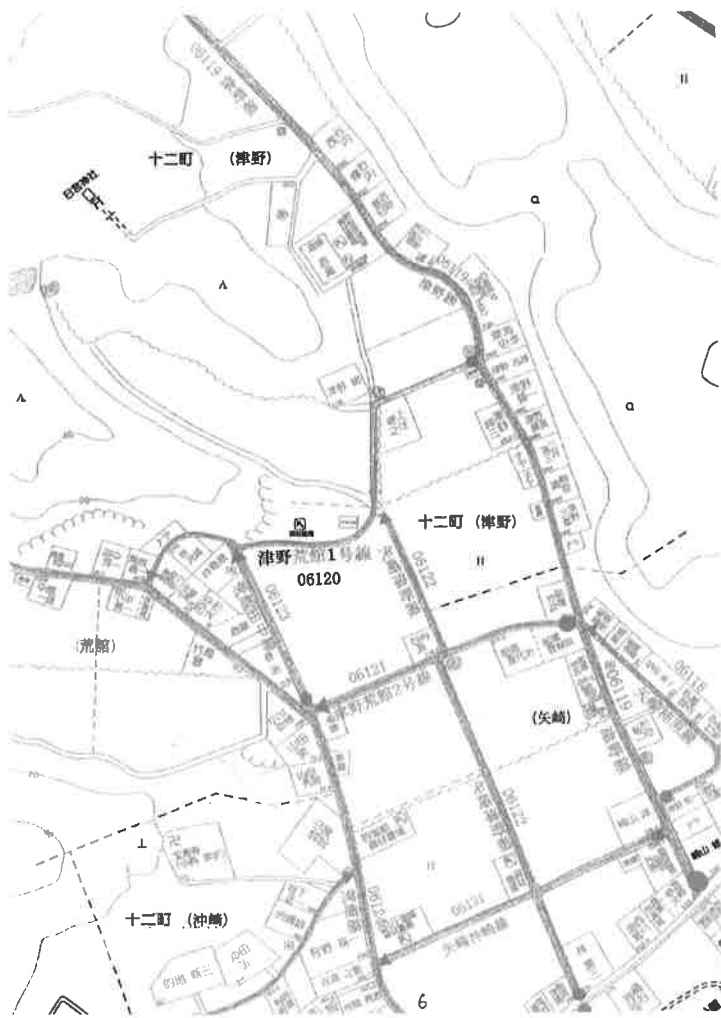


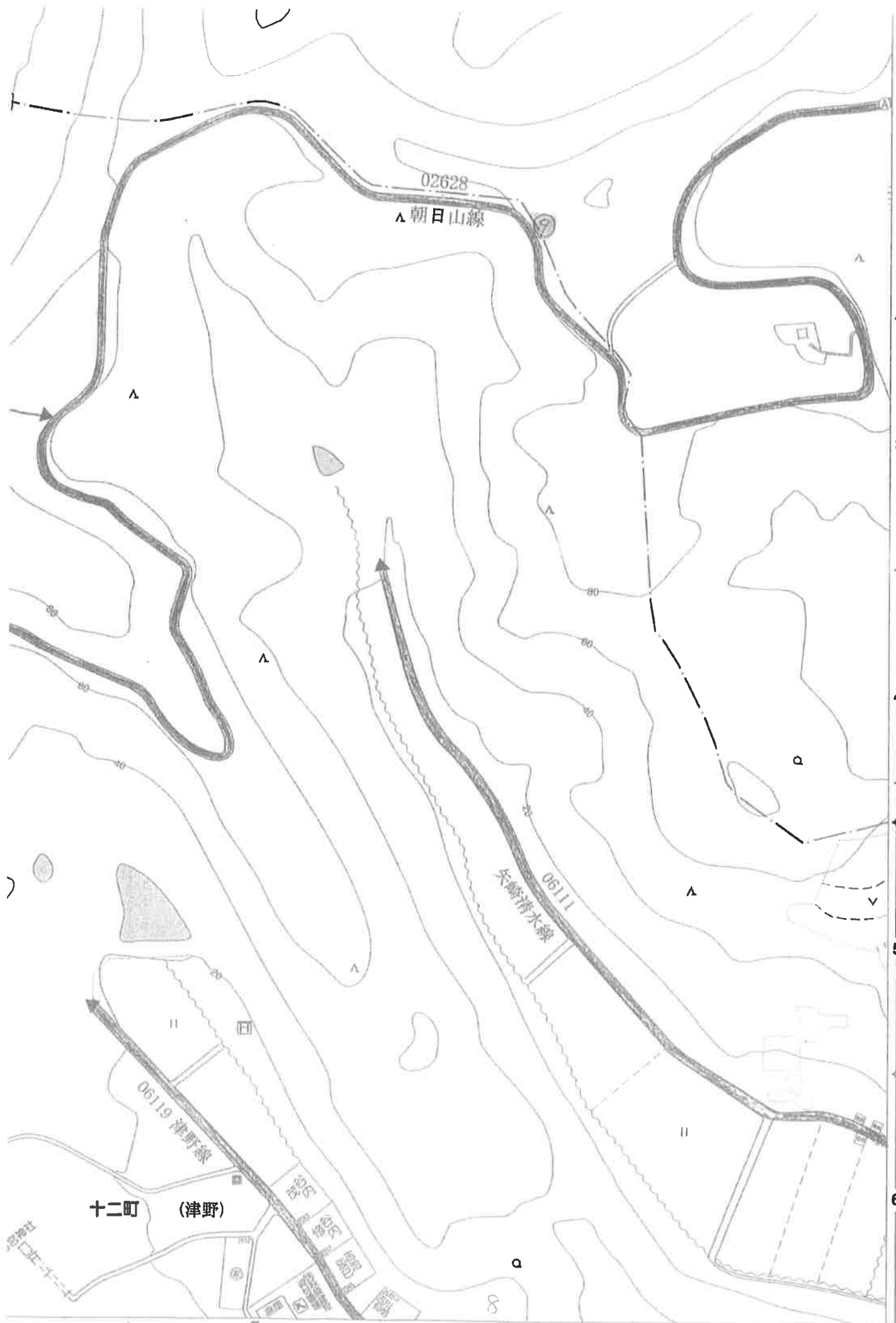


4



5





2  
3  
4  
5  
6